

太宰府キャンパスネットワーク会議
令和6年度 学生連絡会委員
筑紫女学園大学 現代社会学部3年

ふじまる ゆめ か
藤丸 夢叶さん



筑紫女学園大学に入学してから今日まで、ほぼ毎日太宰府のまちに降りて太宰府の地を歩いています。

大学入学前から太宰府天満宮には何度も参拝したことがあり、太宰府はとても好きな場所です。現在は授業が終わった後太宰府天満宮に寄ったり、参道で食べ歩いて帰ったりと、太宰府を堪能しています。

私の所属している現代社会学部では地域の方と一緒に太宰府を歩き、歴史などを教えていただきながら太宰府について学ぶという授業があります。そこでは太宰府全体の魅力を学び、太宰府に住む地域の方々の温かさに触れました。地域の方々は太宰府の事が大好きで、もっとたくさんの人に太宰府を知って欲しいという気持ちに溢れていて、私はなんて素敵なのだろうと心が温くなりました。

太宰府に通う大学生として太宰府のために何かできることはないか、太宰府の魅力を沢山のの人に広めるためにはどうすればいいのか、これからは考えていこうと思います。

特集

梅雨の大雨・台風に備える

..... 2~4

地域と共に

国際交流してみませんか ... 8~9

令和6年度市民税・県民税

定額減税のお知らせ..... 10

市からのお知らせ... 12~17

連載..... 18~27

なんでも情報コーナー... 28~35

太宰府の文化財..... 36

市政ニュース

令和の都だざいふ

令和改元五年記念式典・「子ども梅花の宴」を開催

元号令和改元から5年の節目に、記念式典と「子ども梅花の宴」（太宰府市子ども・学生未来会議）を4月29日（月・祝）に開催しました。

式典では、西鉄福岡駅の電子掲示板、参道フラッグ、客館跡フェンスなどでの新たなPR、令和発祥の地記念碑、大宰府展示館に設置した大伴旅人をモチーフとした博多人形とおおどものたびとパネルをお披露目しました。また、市内を楽しく周遊できるスタンプラリーも同日スタートしました。

「子ども梅花の宴」では、市内5つの子ども会や太宰府ジュニアリーダーズクラブの小中高生20人が参加し、1300年前の本番さながらに万葉集「梅花の歌」から1首、太宰府の今・未来について自分の思いや願いを込めた歌1首を詠みあげました。



大伴旅人をモチーフとした博多人形



「子ども梅花の宴」で和歌を詠む参加者